

日本共産党岐阜県委員会は、衆院岐阜二区予定候補に、森桜ふさよし
党西濃地区委員長を発表しました。その政策を紹介します。

「希望の党」に希望は見えない

28日、安倍首相は所信表明もしないまま衆院を解散しました。まだ8月内閣改造したばかり、一度も国会を開いていません。まさに「森友・加計疑惑かくし」の自己保身解散であり、こうした安倍政権の暴走政治に断固審判を下そうではありませんか。

さらに希望の党、民進党などの動きをどう感じておられますか。

小池知事自身も日本新党、新進党、自民党と渡り歩いた人物。そして希望の党は改憲、戦争法容認で安倍政権の補完勢力であることは明白です。

ぶれない党、平和とくらしをまもる日本共産党へのご支援をお願いします。

「森友・加計疑惑」隠し、「国政の私物化」は許せない！

大義なき衆院解散！安倍暴走政治に審判を！

憲法9条守り、消費税10%中止求める日本共産党にご支援を！



総選挙への政策などを訴える森桜ふさよし氏と鈴木あい子議員（1日・北一色）

岐阜二区予定候補に 森桜ふさよし氏を発表

森桜氏は島根県出身で60歳。前回も二区から立候補して25%余の得票を獲得、善戦しました。

県庁での記者会見にのぞんだ森桜氏は、まさに今回の解散は「森友・加計疑惑隠し」の保身解散だと批判し、「安倍首相がねらう憲法9条の改定と戦争する国づくり、さらに消費税10%への増税は必ず阻止して平和とくらし、社会保障の充実に貢献する新しい政治の実現へ全力をつくします」と力強く抱負を語りました。

日本共産党の政策・争点の柱です

- ① 国政私物化、憲法破壊、民意踏みつけの安倍暴走政治に退場の審判を
- ② 北朝鮮問題の圧力と対話による解決、憲法違反の「戦争法」は廃止を
- ③ 消費税10%の中止、格差と貧困をたたく経済の再建を
- ④ 安倍政権による憲法9条改定は許さない
- ⑤ 核兵器禁止条約に反対する政府をつくる

第一回GODO図書館マルシェが盛況

神チャレ実行委員会が企画した「図書館マルシェ」が9月9日盛大に開催されました。このプロジェクトは「住民まちづくり会議」や「神女会議」が提案して、今年度から町が始めた企画で、移動動物園、鯨つかみなど楽しい企画に子どもたちが大きな歓声をあげていました。

また「養老鉄道で図書館へ行こう」というテーマも打ち出し、養老鉄道存続への貴重な取り組みにもなりました。



日本共産党演説会

とき 10月14日(土)16時～

場所～神戸町産業会館(二階)

*現在の政治情勢、選挙情勢をどう見るのか？新しい政治への展望は？などお話しします。

{制度解説}

- 衆議院選挙は二つの投票があります
- ☆比例代表選挙は政党名で投票します。
- ☆小選挙区は候補者名を書きます

9月定例町議会報告

「特定健診」の負担軽減などを提言

鈴木愛子議員



9月定例町議会は14日閉会、鈴木議員など三氏が一般質問を行いました。
鈴木議員は①「特定健診」の負担軽減 ②公共施設の老朽化対策と財政需要の見通しなどについて当局の見解を求めました。

国保料軽減のために
特定健診費用下げたらどうか？

現在、国の制度改定で、国民健康保険制度が、平成30年度から、県事業に一本化するための作業が行われています。

鈴木愛子議員は、その町からの納付金の算定が、その自治体の医療費が反映されるとされており、町での医療費の削減が重要な課題であると指摘。

その上で鈴木議員は、町民の健康保持・管理で行われている「特定健診」は平成28年度で、受診率は49%（県内9位）である現状を踏まえ、この受診率を高めることが必要であり、そのために受診費用を軽減してはどうかと見解を求めました。

神戸町の一人当たりの国保料
これから国保料の軽減の努力を！

平成27年度 市町村別1人当たり保険料（税）調定額及び収納率（現年度分）

市町村平均 1人当たり調定額 99,970円
市町村平均 収 納 率 92.98%

順位	保険者名	1人当たり調定額 (円)
1	岐南町	119,296
2	美濃市	115,891
3	美濃加茂市	110,235
4	笠松町	109,994
5	八百津町	109,445
6	坂祝町	107,503
7	中津川市	104,905
8	海津市	104,720
9	羽島市	104,570
10	可児市	104,089
11	北方町	103,992
12	御嵩町	103,917
13	大垣市	103,814
14	大野町	103,483
15	郡上市	103,100
16	富加町	102,868
17	瑞穂市	102,643
18	輪之内町	102,172
19	恵那市	102,064
20	各務原市	102,049
21	垂井町	101,562
22	関市	101,410
23	高山市	101,162
24	多治見市	100,550
25	瑞浪市	99,285
26	神戸町	99,031
27	池田町	98,497
28	関ヶ原町	96,919
29	安八町	96,087
30	土岐市	96,047
31	山県市	95,454
32	下呂市	94,507
33	川辺町	94,483
34	岐阜市	94,298
35	本巣市	93,688
36	白川町	93,638
37	白川村	92,166
38	揖斐川町	91,121
39	養老町	84,585
40	東白川村	83,458
41	七宗町	76,977
42	飛騨市	75,162

順位	保険者名	現年度分収納率 (一般+退職) (%)
1	白川村	100.00
2	飛騨市	98.67
3	白川町	98.11
4	七宗町	97.84
5	多治見市	97.49
6	池田町	97.41
7	東白川村	97.25
8	八百津町	97.04
9	関ヶ原町	97.01
10	富加町	96.80
11	川辺町	96.70
12	土岐市	96.33
13	下呂市	96.19
14	瑞浪市	96.10
15	神戸町	96.00
16	高山市	95.68
17	垂井町	95.87
18	山県市	95.60
19	安八町	95.41
20	恵那市	95.33
21	揖斐川町	94.87
22	海津市	94.65
23	坂祝町	94.21
24	郡上市	94.08
25	本巣市	94.02
26	美濃市	93.99
27	大野町	93.77
28	関市	93.75
29	輪之内町	93.72
30	可児市	93.55
31	中津川市	93.25
32	各務原市	92.99
33	養老町	92.87
34	美濃加茂市	92.69
35	御嵩町	92.59
36	瑞穂市	91.87
37	笠松町	91.48
38	羽島市	91.33
39	大垣市	91.08
40	北方町	90.66
41	岐南町	90.05
42	岐阜市	88.78

これに対し谷村町長は、特定健診の自己負担額は県下42市町村中22市町村が1000円であり、この額は健診経費の約一割で妥当であるとの認識を示しました。

戦後72年余、地方自治体が住民の教育、福祉、くらしなど様々な分野で役割を果たしてきたことを踏まえ、鈴木議員は今、国でも問題となっている公共

公共施設の老朽化対策と財政見直し

施設の老朽化問題と財政需要につき見解を求めました。これに対し町長は、本町では47の施設を所有しており、これらは昭和50年代に建築し、築50年を経過した建物が約4割を占めていると説明。これらは計画的かつ適正に管理・修繕に努めていると答弁。

さらに今後の財政需要は、耐用年数を60年とした場合、年平均7.8億円の財政が必要との見直しも示しました。